

労働市場の概要（令和4年12月）

岡山労働局 職業安定課
TEL 086-801-5103

雇用情勢

令和4年12月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.58倍となり、前月と同水準となった。
前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は0.9%減少し、有効求職者数(季節調整値)は0.9%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(10.6%減)、運輸業、郵便業(5.4%減)で減少したものの、製造業(11.1%増)、卸売・小売業(4.4%増)、宿泊業、飲食サービス業(3.9%増)、医療、福祉(3.8%増)、サービス業(他に分類されないもの)(4.4%増)で増加したことから、全体では対前年同月比で4.4%増となり、14か月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、対前年同月比で8.5%減となり、4か月連続の減少となった。

1 有効求人倍率(季節調整値)

12月の有効求人倍率は1.58倍となり、前月と同水準。

(1) 有効求人(パートを含む)

- 12月の有効求人は47,490人で、対前年同月比(原数値比較)で6.8%増加し、対前月比(季節調整値比較)では0.9%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で14か月連続の増加となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

- 12月の有効求職は27,037人で、対前年同月比(原数値比較)で9.0%減少し、対前月比(季節調整値比較)では0.9%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で5か月連続の減少となった。

(3) 12月の正社員の有効求人倍率は1.38倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

12月の新規求人倍率は2.61倍となり、前月に比べ0.20ポイント低下。

(1) 新規求人(パートを含む)

- 12月の新規求人は15,662人で、対前年同月比(原数値比較)で4.4%増加した。
- 対前年同月比(原数値比較)で14か月連続の増加となった。
- **産業別新規求人状況**(対前年同月比)は、

建設業	10.6%の減少	(2か月連続の減少)
製造業	11.1%の増加	(21か月連続の増加)
運輸業・郵便業	5.4%の減少	(2か月連続の減少)
卸売・小売業	4.4%の増加	(3か月連続の増加)
宿泊業・飲食サービス業	3.9%の増加	(2か月連続の増加)
医療・福祉	3.8%の増加	(10か月連続の増加)
サービス業	4.4%の増加	(8か月連続の増加)
(他に分類されないもの)		

(2) 新規求職(パートを含む)

- 12月の新規求職は4,649人で、対前年同月比(原数値比較)で8.5%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で4か月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は599,236人で対前年同月比0.7%減少し、22か月連続で減少した。
また、受給者実人員(基本分)は5,935人で、対前年同月比7.9%の減少となり、受給率は1.0%となった。